

〈本郷キャンパス〉 学校法人文京学園 文京学院大学外国語学部・経営学部・ 人間学部・保健医療技術学部／大学院 ／文京学院大学生涯学習センター 〒113-8668 東京都文京区向丘1-19-1 ☎大 03-3814-1661 生涯 03-5684-4816 文京学院大学文京幼稚園 〒113-0023 東京都文京区向丘 2-4-1 ☎幼 03-3813-3771	〈ふじみ野キャンパス〉 文京学院大学人間学部・保健医療技術学部 ／大学院／文京学院大学ふじみ野幼稚園 〒356-8533 埼玉県ふじみ野市亀久保1196 ☎大 049-261-6488 幼 049-262-3806 〈駒込キャンパス〉 文京学院大学女子高等学校／文京学院 大学女子中学校 〒113-8667 東京都文京区本駒込 6-18-3 ☎03-3946-5301
---	---



令和4年(2022年)
3月31日
第775号
発行
学校法人文京学園
http://bgu.ac.jp

大学

「学位記授与式」举行

Graduation ceremony

新型コロナウイルス感染防止を徹底して、対面で「学位記授与式」が執り行われました。規模縮小により、両キャンパス共に保護者は式の様子をオンライン配信で視聴しました。



本郷キャンパスで行われた学位記授与式

3月12日、大学院人間学研究科修了生13名、人間学部卒業生368名、大学院保健医療科学研究科修了生18名、保健医療技術学部卒業生256名の「学位記授与式」がふじみ野キャンパスアトリウムで行われました。また、本郷キャンパスでは、3月13日に、大学院外国語学研究科修了生1名、外国語学部生225名、大学院経営学研究科修了生12名、経営学部卒業生233名の「学位記授与式」が仁愛ホールにて行われました。

両キャンパスでは、櫻井隆学長が各総代に「学位記」を授与し、「学長賞」を贈呈。「仁愛賞」をはじめとする各賞表彰も行われました。ふじみ野では学生会本部会長の庵袋晴輝さん(人間学部3年)、本郷では学生自治会本部会長の関野修平さん(経営学部3年)が送別の言葉を贈り、修

了生・卒業生の想いを配慮して開催された式は無事に終了しました。

各研究科修了生、各学部卒業生代表からのメッセージを紹介します。総代・各賞表彰者は下段に紹介。(敬称略)



ふじみ野キャンパスで行われた学位記授与式

大学院人間学研究科総代 太田礼子
大学院で尊敬する教授方から御指導をいただき、実践を通して研究できた事に感謝いたします。障害のあるなしにかかわらず、一人ひとりを大切にする保育の実践のためにこれからも研鑽いたします。

大学院人間学研究科マイステイトメント ローズ亜紀
1人でも多くの人が豊かに暮らせる、共生社会の実現に向けて一歩でも近づけるように、本大学で学んだことを糧に、私自身ができることを着実にやり遂げていきたいと思ひます。

人間学部総代 相原菜々子
興味のある分野について、多様な角度から幅広い発見や学びを得ることが出来た貴重な4年間でした。お世話になった方々への感謝の気持ちを忘れず、今後も広い視野を持って社会に貢献していきたいです。

人間学部コミュニケーション社会学科マイステイトメント 若林郁弥
大学生活を振り返ると、新型コロナウイルスによる社会の変化が多い中、授業や委員会活動を通じて自ら考えて行動することの大切さを学びました。受け身の姿勢ではなく、自ら動く社会人になります。

人間学部児童発達学科マイステイトメント 山口彩琳
4年間の大学生活を通して、子どもの気持ちに寄り添った保育・教育をすることが大切だと実感しました。これまで身につけてきたことを活かしながら、日々努力を忘れず邁進していきます。

人間学部心理学科マイステイトメント 池田大輝
心理学の知見を広げたことによって、物事への捉え方がより豊かになりました。臨床心理学における「傾聴と受容」の概念に習い、何事にも真摯に向き合う姿勢を忘れずにこの先も歩んでいきます。

大学院保健医療科学研究科総代マイステイトメント 仲地勇次
大学院では、単に研究をするのではなく、研究を通して、思考力や分析力、探索力など様々な能力を磨けたことが、何よりの財産となりました。ここでの学びをさらに磨きあげ、社会に貢献できるよう努めてまいります。

保健医療技術学部総代 富田嘉信
「飽かずに高みを目指すこと」を意識し勉学・研究に励みました。医療人として「自立」するため多くの知識や技術に出会い、「高み」を目指す中で異なる「高み」を志す他者を尊重する「共生」を学びました。「自立と共生」の精神で社会に貢献していきます。

保健医療技術学部マイステイトメント 堀 藍音
お世話になった患者様やご家族、実習指導者さんや先生方、友人に少しでも看護という形で恩返しができるように、新たな環境で患者さんと真摯に向き合い、日々努力を重ね成長し続けていきます。

櫻井隆学長 式辞「卒業生へ贈る言葉」

コロナ禍という不安の中、今までとは違う大学生活を努力と負けない精神力で過ごし、本日を迎えられることに心からの敬意を表します。
卒業に当たって私から申し上げたいことが二つあります。

第一に、これからの人生においてより一層の「高い倫理観を持続してほしい」ということです。AIやライフサイエンスなど科学技術の急速な発展は、私たちの生活を便利にする一方で、様々な不安や弊害をもたらしています。そのような中、今、注目されているのが「ELSI」です。「ELSI」とは、倫理的・法的・社会的課題(Ethical, Legal and Social Issues)の頭文字をとったものです。科学技術を生み出すのは人間であり、それを使うのも人間です。だからこそ、科学技術の発展と共に人間自身の倫理観も高めていかなければならないのです。今回のロシアによるウクライナへの侵攻がその典型ですが、私たちが高い倫理観を持つことで、科学技術の在り方が誤った方向に行くことなく、社会全体の繁栄に繋がっていくものと思ひます。皆さんはこれから未来に向かって常に高い倫理観で物事を見て、判断できる力を養ってください。

第二に、人生を変える一言や人物に出会うことが必ずあります。その時、そのチャンスを見逃すことなく、そのチャンスをものにしてください。それにより人生は大きく変わります。そのような機会が一日も早く訪れることを期待しております。そのためにも社会の様々な問題に関心を持ち、勉強を続けてください。

これから始まる皆さんの人生が健康に恵まれ、充実した素晴らしいものになることを願っております。本日は誠にありがとうございました。

(式辞より抜粋)



櫻井隆学長

各賞表彰者

〈本郷キャンパス〉

【総代・学長賞】増田百恵(大学院外国語学研究科) 岡本舞(外国語学部) 仲田陽介(大学院経営学研究科) 橋本涼子(経営学部) 速水捺貴(GCI)
【仁愛賞】仲田陽介(大学院経営学研究科) 大島実季(経営学部)
【最優秀論文賞】遠藤奈美(大学院経営学研究科)
【優秀論文賞】★大学院経営学研究科★顔春捷、遠藤奈美、外川和希 ★外国語学部★小林香澄、永田樹里、鎌田美波、遠井隆史、梅沢真、高原瞳、蓮見梢、佐藤梨帆、星野優芽、安達有季奈、吉羽歩、及川早苗、福地向日葵、澤田彩未、本間盛己、宍倉のぞみ、豊嶋利緒、齋藤糸央理、弘川菜々美、岡本舞、朝倉有香、速水捺貴 ★経営学部★門倉杏莉、武藤琴美、橋本涼子、内山幸恵、飯村悠太、美野部太暉、中川侑杏、山中美亜、吉積悠人、水野雄大、出川史明
【GCI優秀賞】内山幸恵(経営学部)

〈ふじみ野キャンパス〉

【総代・学長賞】太田礼子(大学院人間学研究科) 相原菜々子(人間学部) 仲地勇次(大学院保健医療科学研究科) 富田嘉信(保健医療技術学部)
【仁愛賞】遠藤優太(大学院保健医療科学研究科) 若林郁弥(人間学部)
【最優秀修士論文賞】長谷川功一郎(大学院人間学研究科)
【全国保育士養成協議会表彰】浅川春菜(人間学部児童発達学科)
【全埼玉私立幼稚園連合会表彰】鶴川真衣(同)
【日本ソーシャルワーク教育学校連盟(社会福祉士)表彰】室澤珠江(人間学部人間福祉学科)
【日本ソーシャルワーク教育学校連盟(精神保健福祉士)表彰】渡辺妙(同)
【日本介護福祉士養成施設協会表彰】長岡実季(同)
【みよし会賞】北原千遥(保健医療技術学部理学療法学科) 神村美久(同学部作業療法学科) 木村ひかり(同学部臨床検査学科) 小林美来(同学部看護学科)
【GCI優秀賞】米岡里織(人間学部人間福祉学科)

卒業生からのメッセージ

大学院外国語学研究科総代マイステイトメント 増田百恵
多様な考え方や文化、環境を持つ人の考えや思いにふれられたのは、貴重な経験であり、充実したものでした。先生方から少人数でご指導いただけたこと、職員の皆様フルサポートしていただいたこと、とても感謝しております。これからも人との繋がりを大切に、社会に貢献していきます。
(式当日は英語でスピーチ)

外国語学部総代 岡本 舞
私は入学時に思い描いた以上に有意義な4年間を過ごすことができました。留学や海外インターンシップ、ゼミナール活動などの貴重な経験を通して私の価値観は大きく変わりました。本学で培った多様な考え方を今後さらに生かしていきたいと思ひます。

GCI総代・外国語学部マイステイトメント 速水捺貴
GCIや留学での異文化交流を経て、違いを認め互いを尊重し合うことの大切さを学びました。本学で貴重な経験ができたのは、いつも親身に接して下さった教職員の方々のおかげです。今後も多くの経験を積みながら学びを大切に、自身の成長につなげていきます。
(式当日は英語でスピーチ)

GCIマイステイトメント 安達有季奈
4年間GCI生として様々なことに取り組み、広い視野を持ち自ら学ぶ姿勢の大切さを学びました。本学で学び得た知識・姿勢を大切に、社会人として新しいキャリアを積み上げていきたいと思ひます。
(式当日は英語でスピーチ)

大学院経営学研究科総代 仲田陽介
院生活を有意義にできたのは、家族・友人等周囲の支え、目標を共にする同期の存在、そして先生方の手厚いご指導があったからこそと感じております。これからも人の繋がりを大事にしつつ、学んだことを活かしていきます。

大学院経営学研究科マイステイトメント 外川和希
コロナ禍の中で不安と共にスタートした院生活でしたが、尊敬する教授方からのご指導のおかげで同志と共に乗り越えることができました。この経験を糧に税理士として社会に貢献できるよう努めていきます。

経営学部総代 橋本涼子
同志と呼べる仲間と人生の師との出会い。目的をもって学びに向かうことの大切さ。何のために学ぶのか、学んで何をしたいのか、考え続けることの重要性を学びました。夢なき者に成功なしの志で同志と恩師に誇れる自分でありたいです。

経営学部マイステイトメント 播磨瑠夏
大学生活は学ぶことが多くあり、友人たちとのかけがえない時間でした。4月からは、それぞれの新たな道で目標に向かって、努力し続けたいと思ひます。4年間、本当にありがとうございました。

中高

「卒業証書授与式」



高校卒業式

3月8日、駒込キャンパスジャンーホールにて「第74回卒業証書授与式」が開催されました。清水直樹高等学校校長より、210名の卒業生一人ずつに卒業証書が授与され、各種表彰も行われました。



総代・各賞表彰者

総代：古源菜歩(桜)
3年間皆勤賞代表：鈴木実悠(梅)他58名
3年間精勤賞代表：鴨下菜々美(梅)他55名
東京都知事賞：及川瑠月(杉)
日本私立中高連合会賞：大槻蓮花(藤)
東京都私学財団奨励賞：勝山ころこ(萩)
東京都体育協会賞：野口遥加(杉)
褒賞：第71期生徒会長 加藤真尋(梅)

送 辞

在校生代表
第72期生徒会会長
(2年楢組)

日高花音



高校3年生の皆様、ご卒業おめでとうございます。新型コロナウイルスの影響により多くのことが制限され、皆様が想像していた高校生活とは大きく異なる形の学校生活となってしまったかもしれません。しかし、中でも自分の目標に向かって努力をした日々、一生懸命に取り組んできた部活動や仲間と共に過ごした日々はどれも大切な思い出ですね。

皆様なら、この先どんな困難があっても乗り越えられると思います。どうか高校生活を通して学んだことを礎にご活躍ください。

贈る言葉

高校3学年代表

床爪克至教諭



みなさんの高校生活が始まって約1年後に、新型コロナウイルスの影響を受けはじめ、部活動や海外研修が通常通りできなくなり、「予想していた高校生活」とは、大きく異なる2年間となってしまいましたね。しかし、それぞれが創意工夫をして、進路を切り拓くたくましさを見せてくれた皆さんは、この3年間で着実に成長したと確信しています。これからも、予測不能な出来事にたくさん出くわすと思いますが、時には高校時代の仲間と支え合い、力強く前に進んでください。

中学・高校の「卒業証書授与式」が、新型コロナウイルス感染防止を徹底して執り行われました。規模縮小での開催により、当日保護者はそれらの様子を各教室のテレビ放送やオンライン配信で視聴しました。



中学校卒業式

3月20日、本郷キャンパス仁愛ホールにて「第74回卒業証書授与式」が開催されました。水上茂中学校校長より、98名の卒業生一人ずつに卒業証書が授与され、各種表彰も行われました。



総代・各賞表彰者

総代：嶋田弥奈(桃)
3年間皆勤賞代表：塩谷絢音(桃)他19名
3年間精勤賞代表：安居奈々絵(桃)他25名
日本私立中高連合会賞：杉谷紗永(栗)
体育優良生徒：青柳彩那(菊)
検定三冠王：佐々木璃乃(菊)、宮川紗良(菊)、塩谷絢音(桃)
褒賞：第40期生徒会長 宮川紗良(菊)

送 辞

在校生代表
第41期生徒会会長
(2年桃組)

青木裕紀子



中学3年生の先輩方、ご卒業おめでとうございます。在校生一同、心よりお祝い申し上げます。我慢を強いられる状況が長くある中、開催できた文芸祭やクリスマスコンサートが盛り上がり楽しめたのは、どんなことにも前向きに取り組んでいた先輩方がいらしたからであり、私たちが在校生の目標です。個性豊かで明るく前向きな先輩方から学んだことを受け継ぎ、私たちも楽しい学校生活を送っていきます。中学で経験したことを活かし、高校でもさらなるご活躍をお祈り申し上げます。

感謝の言葉

卒業生代表
第40期生徒会会長
(3年菊組)

宮川紗良



3年前、新しく始まる日常に胸を弾ませながら入学式に参加しました。不安もありましたが、期待の方が大きかったと思います。しかし、楽しかったはずの中学校生活も新型コロナウイルスにより、一変してしまいました。先生や友達に会えない日々が続く、とても寂しかったです。ですが、それと同時に友達の存在がどれほど大切かを感じることができたのではないかと思います。

4月からは新たな段階に踏み出します。思い出と経験を忘れず、どんな時でも前を向いて歩み続けます。

謝 辞

卒業生保護者代表

小杉知巳様



入学当初は想像もできなかった新型コロナウイルス感染症による現在の困難な状況のなか、中止にせざるを得ない行事もあり、残念と思うこともありましたが、先生方のご指導、適切なご判断により娘たちは安全に楽しく充実した日々を過ごすことができました。これからの人生においても、たくさんの困難が待ち受けていると思いますが、この時代に生まれたからこそ経験できたことであり、さらに大きく成長する糧となってくれるだろうと思います。3年間、本当にありがとうございました。

贈る言葉

中学3学年代表

伊藤久美子教諭



卒業おめでとうございます。あつという間の3年間でしたね。2・3年次はコロナ禍に襲われ、楽しみにしていた「普通」の学校生活を送ることができませんでした。しかしそんな中であっても、常に他者を思いやり明るく元気に立ち向かう皆さんの勇姿を誇らしく感じました。「心の持ち方」が「態度や行動」を変えていきます。「誠実・勤勉・仁愛」の校訓のもとで経験したことが、皆さんの次なる行動へのヒントや勇気・力を与えてくれるはずです。これからも頑張ってください。

幼稚園

「幼稚園修了式」

贈る言葉

ふじみ野幼稚園園長 柄田 毅

ふじみ野幼稚園から新しい世界に進んでいくみなさん、おめでとうございます。ふじみ野幼稚園でみなさんが友だちと一緒にあそんで、学んだことは、これからたくさんの経験をして、おぼえていくことの元になっています。みなさんが友だちや先生たちと話し合いをしたことや決めたことは、これからの新しい友だちや先生たちにも、きっと役に立つことだと思います。みなさんが幼稚園にいつも通ってきて、がんばってきたことは、みなさん一人ひとりをこれからも元気に、力強くしてくれます。

これからの新しい場所では、みなさんが考えて、やってみようと思うことに対して「きっと、できる」と自信をもって、チャレンジしてください。みなさんの友だち、ご家族、学校の先生や地域の人たちも、みなさん一人ひとりのチャレンジを応援して、良いアイデアと一緒に考えてくれると思います。

ふじみ野幼稚園から次に向かって歩き出すみなさんの勇気と未来を、大きな拍手で讃えます。



文京幼稚園とふじみ野幼稚園は3月19日に各ホールで修了式が行われました。両幼稚園共に、修了児は園長先生から一人ひとり修了証書を授与され、立派に成長した姿を披露しました。

贈る言葉

文京幼稚園園長 益田 薫子

幼稚園修了おめでとうございます。皆さんは、3年間、毎日元気に文京幼稚園に通い、心も体も大きく立派に成長しましたね。

文京幼稚園では、先生や友だちと毎日たくさん遊んで、素敵な思い出を作ることができましたね。楽しかったことはたくさんありましたが、その中で皆さんは、自分のことだけではなく、人の気持ちを考えるという大切なことを学びました。困っているお友だちを助けたり、優しく声をかけたりできるようになりましたね。好きな遊びをするときは、思い切り楽しく遊ぶ。そしてみんなで何かをするときには人と気持ちを合わせて一生懸命頑張る。これができるようになった皆さんなら、小学校に行ってもきっと頑張れると先生は信じています。これからも色々なことに挑戦していきましょう。

保護者の皆様、成長の節目であります幼稚園修了の日を迎えられ、誠におめでとうございます。本園に対してご理解ご協力を頂き、私共をお支えいただき、誠にありがとうございました。



文京幼稚園「第67回 修了証書授与式」

感染対策を万全にし、当日は各クラスに分かれて実施しました。60名の年長児全員が元気に出席することができ、修了式が終わるまでは良いお天気が続く、まさに奇跡の一日でした。

中高

「富士賞」授与式

本校では、創立者島田依史子先生と二代目学園長島田和幸先生の意思を受け継ぎ、中学・高校全校生徒の模範となる生徒を表彰する「富士賞」授与式が行われ、本来ならば、依史子先生の誕生月の2月に開催するのですが、新型コロナウイルス感染症の影響で今年度は3月4日に駒込キャンパスジャシーホールにて、第57回「富士賞」授与式が執り行われました。表彰式では、島田輝子学園長が受賞者一人ひとりに賞状を、水上茂中学校校長と清水直樹高等学校校長が副賞を授与しました。受賞者は次の皆さんです。(対象は3年生、敬称略)

【総合部門】

「人として豊かな心を持ち、周囲からの人望も厚く、
本校の校訓である誠実・勤勉・仁愛の精神を体現した生徒」

中 学 小杉悠夏(菊)、宮川紗良(菊)、塩谷响音(桃)、中西美穂(桃)、中嶋心愛(栗)

高 校 山口莉央(楓)、古源菜歩(桜)、森屋美咲(藤)、弥富十和(梅)、加藤真尋(梅)、塚田愛実(梅)、勝山ころこ(萩)、田口央奈(杉)

【課外活動部門 個人】

「課外活動において、その活動が顕著であった生徒」

中 学 西村小雪(栗)

高 校 大内瞳奈(杉)、福田このは(杉)



第57回「富士賞」授与式

【課外活動部門 団体】

「活動が盛んで、成果を上げた部活動、
委員会などの団体」

中学バレーボール部

代表=森本優里(桃)、青柳彩那(菊)、熊谷美南(菊)、諸田結美(菊)、鈴木凜々子(桃)、田口聖奈(桃)、磯貝瑠倭(栗)、大戸美鈴(栗)、齋藤聖奈(栗)、杉谷紗永(栗)

中学サッカー部

代表=大岩千紘(桃)、木村真昼(菊)、安藤優月(栗)、土屋美悠(栗)、長野郁香(栗)

中学新体操部

代表=糸山友美乃(菊)、藤原宝香(菊)、守玲奈(菊)、中嶋心愛(栗)、皆川心(栗)

中学ソフトテニス部

代表=村田凜佳(桃)、西田妃那(栗)、西村小雪(栗)

高校バレーボール部

代表=廣田あい(杉)、有安琴葉(杉)、石井春霞(杉)、奥山日香里(杉)、小澤ころこ(杉)、小野美音(杉)、坪谷朱莉(杉)、野口遥加(杉)、樋口友梨(杉)、渡邊美乃(杉)

高校サッカー部

代表=堀みさき(杉)、及川瑠月(杉)、大澤千紘(杉)、片岸恵美(杉)

高校新体操部

代表=大城ひなた(杉)、秋野桃子(萩)、橋本珠羽(杉)、大槻遙花(藤)、高野桃音(藤)、笠間菜(梅)

高校ソフトテニス部

代表=荒川星香(杉)、太田冴美(藤)、板敷優衣(杉)、大内瞳奈(杉)、福田このは(杉)

ソフトボール部

代表=宮本真瑛(藤)、小沼みのり(桜)、卯原楓音(檜)、古源菜歩(桜)

高校チアダンス部

代表=立石萌音(檜)、伊藤成美(楓)、川西麻菜(楓)、高森聖子(楓)、松本有咲美(楓)、山口莉央(楓)、大藏彩耶(檜)、松本夏奈(檜)、青木美乃里(藤)、梅澤ゆめ乃(藤)、太田奏海(藤)、三浦真冬香(萩)、飯島歩季(杉)、岩崎有咲(杉)、田口央奈(杉)

高校カラーガード部

代表=新屋里衣湖(檜)、小泉涼(楓)、小宮夕佳(楓)、内田綾香(檜)、下森心乃葉(檜)、鈴木実悠(檜)、早川明李(檜)、石山茉亜紗(萩)、加藤未来(杉)

高校生徒会

代表=野口咲彩(檜)、菅原麗乃(梅)、蓮池美優(萩)、加藤真尋(梅)、塚田愛実(梅)

学校説明会ボランティア

代表=明野萌(楓)、佐藤柚月(楓)、上野朝香(檜)、松本優子(梅)、勝山ころこ(萩)、秋野桃子(萩)、岩崎有咲(杉)、大城ひなた(杉)、木野知心乃(杉)

【ペン習字精励賞】(対象は全学年)

600枚提出者(中学・高校合計424名)

中学代表=桐山夢叶(3菊)

高校代表=福光春那(3梅) 6年間提出

【ペン習字精励賞ならびに清書テスト優秀者】

中学代表=金子稟佳(3栗)

高校代表=秋野桃子(3萩)

[中1] ■菊組: 太田柚希、黒川愛莉、成本恵衣、村山小夜 ■桃組: 浜崎綾香、堀江那枝、宮島里歩 ■栗組: 楠原菜瑚、砂村玲那

[中2] ■菊組: 大柳美結、中村夏 ■桃組: 青木裕紀子、伊藤公恵、菊山さら、中野律音、橋本心花 ■栗組: 小田月、兼子智世

[中3] ■菊組: 飯澤清子、犬伏真優、桐山夢叶、佐々木璃乃、宮川紗良 ■桃組: 糸山さくら、中西美穂、結城愛音来 ■栗組: 池澤梨緒、金子稟佳、杉谷紗永、西田妃那、山田梓未

[高1] ■楓組: 宮本俐沙 ■檜組: 大澤七菜、桑村真央、柳澤優生 ■藤組: 植野葵、榎詩音、加藤奈月美、小林佳恵、酒井愛美香、吉田実桜 ■梅組: 石原明日香、工藤千佳、齋藤珠実、櫻澤真緒、福原さえ、吉田朱璃、吉田彩葉 ■萩組: 八代真幸 ■杉組: 下島夕奈、南花穂

[高2] ■楓組: 倉石菜名 ■檜組: 初山瑠里 ■梅組: 赤羽結子、杉谷遥華、古屋璃瀬、山下実莉 ■杉組: 杉本そらみ、田中実憂、角田莉彩、山本純花

[高3] ■梅組: 加藤真尋、福光春那 ■萩組: 秋野桃子、三浦叶夢 ■杉組: 大内瞳奈、坪谷朱莉

【ペン習字精励賞特別表彰者】

(敬称略)

保護者・家族: 桑原頼子、宮島佳奈、西澤光代、清水恭弘、小針幸世、菊本多嘉、高野直子、松本直美、水越由美、杉谷麻由美、菅間智子
教員: 高石和人(32回目)、岩倉寛樹(9回目)、熊田真紀(7回目)



島田学園長から表彰される生徒

中学 「英語暗唱コンテスト」開催

3月2日、駒込キャンパスジャシーホールにて「第60回英語暗唱コンテスト」が行われました。宮川紗良さん(3菊)と豊住紗耶さん(3桃)の司会で進行し、予選を勝ち抜いた24名(各学年8名)が英語暗唱力を競いました。厳しい審査の結果、次の生徒が入賞しました。(敬称略)

【第1位】 1年 相原ひなの(栗) 2年 岩崎文音(桃) 3年 嶋田弥奈(桃)

【第2位】 1年 金澤依諾(栗) 2年 鶴岡優菜(菊) 3年 結城愛音来(桃)

【第3位】 1年 横尾心海(菊) 2年 高橋瑠香(菊) 3年 安居奈々絵(桃)

【国友賞(最優秀賞)】 3年 嶋田弥奈(桃)

ひたむき・まえむき・おもむき
tomoちゃん

第80回

画: 美術部(高校) RIN

